

避難所等に避難する場合の注意

避難時に
注意すること

訓練

台風シーズンの前に訓練をしましょう！

「訓練マーク」がついている項目は、台風シーズン前に家族や地域の皆さんで確認したり訓練を実施しましょう。

1 避難の種類①：立ち退き避難（水平避難）

避難にあたっては市指定の避難所へ向かうことにこだわらず、浸水しない地域の知人宅や、頑丈な建物の上階に避難するなど、自らの判断で最善の安全確保行動をとることが重要です。自宅にいては危険と判断したら、避難所など安全な建物に早めに避難しましょう（水平避難）。



訓練

！ 水害の場合、がけ・増水した川・海岸付近の避難所は開設されない場合があります。その時の状況に応じて、市が指定する避難所をご活用ください。

2 やむなく浸水の中を歩かなければならないときの注意

訓練



長靴や素足は危険です。運動靴をはきましょう。



長い棒をつえ代わりにして、水の中の障害物に注意しましょう。



ライフジャケットがあると安心です。

3 避難所でのマナー

災害時に開設される避難所は、さまざまな人が一定の期間過ごすことになります。他の人が不快に感じるような言動は控えましょう。みんなで協力しながら避難所で過ごすことが大切です。



4 ペット(犬・猫)との避難

訓練

市では災害時にペットと避難する同行避難が可能です。避難所には動物が苦手な人や動物アレルギーのある方も避難してきますので、原則として人とペットの生活スペースは分けられ、ケージにいて飼育します。いざというときに、ペットと安全に避難できるように、日頃のしつけやペット用の備蓄品も用意しておきましょう。また、避難所では飼い主同士でグループをつくり、協力し合うことも大切です。



避難所に行くことができなかった……

自宅で避難する場合の注意

1 周囲が浸水してからの自宅外避難は危険ですのでやめましょう

水害時の避難行動の目安として「避難行動判定フロー (p.16)」を確認してください。

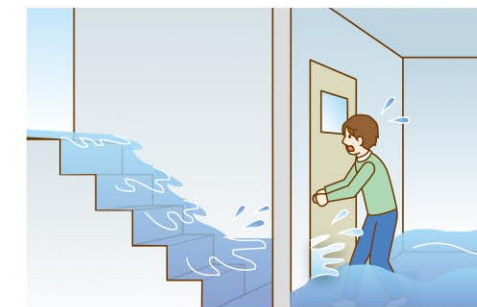
2 避難の種類②：垂直避難

訓練

周囲が浸水している場合は、自宅の高い所に移動しましょう（垂直避難）。自宅近くにがけがある場合は、なるべくがけから離れた上の階に移動しましょう。地下室や低い場所での避難は避けましょう。水圧でドアが開かなくなり危険です。



がけの反対側の上階へ避難



低い場所での避難は避けましょう！

3 停電したら、断水したら、ガスが止まったら……

備蓄食料を食べる際には、食べる順番を工夫すると、より長期間食料を確保することができます。



①まず、**冷蔵庫内**の食品から！
停電すると食材がわるくなってしまうので、先に食べましょう。



②次に買い置き食材
保存期間が短い買い置き食材を食べましょう。



③最後に災害用備蓄食品
長期間保存できる災害用の非常食は、最後に食べましょう。

ライフライン情報（千葉県防災ポータルサイト）

電気・ガス・水道などの状況を確認できます。

http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/X_PUB_VF_LifeLineInformation



平常時の備え

大雨前の備え

避難前に確認すること

避難時に注意すること